

結婚って なんだろう？

祝福という愛の形

これから結婚をする方へ

祝福準備委員会 編著

結婚で、しあわせになれる人、なれない人

美しいから愛するのではなく
愛するから美しくなる。

相手の欠点を指摘したり非難したりせず、考え方の違いを受け入れ相手を認める。これは“愛する”と言い換えられるでしょう。“愛する”とは不思議なものです。いつしか欠点が見えなくなり、相手が素晴らしく見え、尊敬できる人に思えて、しかも美しく見えてきます。スポーツや勉強の指導でも欠点を指摘するよりも、長所をほめていると欠点は目につかなくなり才能が伸びると言われます。

美しいから愛するのではなく愛するから美しくなる、美しくなるからより愛する、というように愛が増幅するのです。



男として最大の成功は、良き妻と結婚することです。
女として最大の幸福は、良き夫と結婚することです。

自分の生殖器は自分のものではなく、将来の相手から預かり、管理を任されているのです。大切な相手、しかも自分の将来の人生を預ける人のものを預かっているのなら、むやみにカギを開け、使うことなどできるでしょうか？

「バスケットボールやビジネスで自分が成し遂げた業績の全てを合わせたとしても、私が、この子供たちの父親になったという業績に勝るものではない」と、MBLのスーパースター、マイケル・ジョーダンは言っています。

このような至福のときを迎えることができるからこそ、夫婦の性もまた至福の喜びとなるのです。

